

〔 評価結果 〕

1 特徴

| | | |
|-----|----------------|--|
| I | 福祉サービスの基本方針と組織 | <p>法人の理念は、財団法人日本YMCA同盟の理念に基づいて明文化されている。保育所保育指針及びキリスト教保育の理念に基づいて保育理念を定めており、その内容は保育所の使命・役割を反映している。保育理念を入園のしおりに掲載し、入園時の説明などを通じて保護者に理解を促す取り組みを行っている。また、職員に対して、年度末の職員会議において保育所設立の目的や保育理念、基本方針が明文化された資料を配付し、年度ごとの取り組みを振り返りながら、内容の共有に努めている。</p> <p>園長は、年度始めに職務分担表に基づいて自らの役割と責任について表明するとともに、管理職評価制度によって自らの行動が職員から信頼を得ているかどうかについて把握するよう努めている。</p> |
| II | 組織の運営管理 | <p>職員の就業状況等を適切に把握する仕組みが整備されている。職員の教育・研修に関する基本方針と職員による自己評価を踏まえて、園長・主任が研修計画を策定している。</p> <p>実習生受け入れの方針に基づいて実習生ごとに個別の実習計画を作成し、後進の育成に取り組んでいる。中学生の体験学習やボランティアの受け入れ態勢も整備されている。行事などを通じて地域住民との交流を図っている。民生・児童委員や医療機関と密接な連携が図られている。</p> <p>電話・ファックスによる育児相談に応じており、園庭開放時などを利用して、子育て相談を行うなど、子育て支援に取り組んでいる。</p> <p>市の幼稚園及び保育園と小学校の連携事業により、園児と児童の交流を年3～4回もっている。職員間で、保小連携のプログラムなどについて話し合いがなされている。</p> |
| III | 適切なサービスの実施 | <p>保護者の意向に配慮する園の姿勢が明示されており、対応の手順についても整っている。また、子どもの家庭での生活の様子を把握し、保育に生かしている。</p> <p>目標の達成について定期的に評価しており、職員からの意見・提案をもとに保育を見直している。保育の記録は規程に基づいて適切に管理されている。「全員を全員でみる」という園の方針により、子ども一人一人の情報は職員間で適切に共有されている。情報提供においては、保育の目標を図にして示したり、園生活を写真で紹介したりするなど、わかりやすく説明するよう努めている。</p> <p>指導計画は一人一人の子どもの状況に応じたものになっており、記録をもとに一人一人について話し合うなどの取り組みを行っている。</p> |

| | | |
|-----------|--|---|
| <p>IV</p> | <p>子どもの発達援助 子どもの発達援助の基本 健康管理・食事 保育環境 保育内容</p> | <p>保育計画は保育所保育指針とキリスト教保育指針に基づいて作成されている。家庭における子どもの生活の様子についての調査を踏まえて、保育を見直している。</p> <p>登園時の健康状況の確認などは、マニュアルに基づいて適切に実施されている。健康診断と歯科健診の結果を保護者に伝え、その記録も適切に管理している。旬の素材を生かした献立を作成し、落ち着いた雰囲気の中で楽しく食事ができる環境が整備されており、家庭との連携も図っている。採光や通風に配慮し、清掃も行き届いた環境の中で、季節感を取り入れた保育が実施されている。保育士のかかわりは受容的であり、子ども一人一人の状況に応じて柔軟に対応している。身近な社会との交流や動植物に接する機会を設けている。多様なコーナーでの遊びや表現活動が出来る環境の構成などに工夫が見られる。一人一人の子どもの気持ちに配慮しながら、子ども同士の関係が育つように働きかけている。乳児保育のための環境が整備され、保護者と十分に連携を図りながら、家庭的な雰囲気の中で保育を行っている。長時間にわたる保育を受ける子どもがくつろぎ、落ち着いて過ごせるように環境を整備し、かかわりに配慮している。</p> |
| <p>V</p> | <p>子育て支援 入所児童の保護者の育児支援 地域の子育て支援</p> | <p>子どもの状況について送迎時と連絡帳を通じて保護者と情報交換している。個人面談は5歳児クラス及び希望者に対して実施しているが、2008年度より、全園児の保護者に対する個別面談を実施する予定である。クラス懇談会は年2回開催されており、保育参加は保護者が都合のよい日程を選び申し込めるようになっている。</p> <p>虐待等への対応方法が明文化されており、会議において職員への周知・徹底に努めている。子育て支援の関係機関との連携のために必要な資料等が整備されており、職員会議などを通じて周知している。</p> |
| <p>VI</p> | <p>安全・事故防止</p> | <p>調理場、水周りの衛生管理は適切に実施されている。食中毒発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に対応方法が周知されている。事故防止と安全確保に努めており、チェックリストに基づき点検が行われている。災害対策のマニュアルが整備され、職員会議において全職員に周知されている。市の訓練を受けた職員が、その内容を職員会議で報告し共有するよう努めており、年1回、職員と子どもが避難訓練を行い、同時に防犯訓練も実施している。</p> |

2 課題

保育計画について、発達過程、保護者の意向や地域の状況を考慮に入れて策定することが求められる。

月間指導計画の評価・反省を、翌月の計画策定の際に、保育の内容や保育士の配慮等に反映するような工夫が望まれる。

3 総合所見

キリスト教に基づいた保育の理念が全職員に共有されており、「全員を全員でみる」園の方針が、保育実践に生かされている。

保育士の子どもに対する姿勢は受容的で、子ども一人一人の状況に応じて柔軟にかかわっている。子どもが安全で健康に園で過ごすための体制が適切に整備され、採光や通風にも配慮されている。生き物の飼育や植物の栽培に取り組んだり、園庭にプランターや花壇を設けて、子どもたちが身近な自然環境に親しめるような配慮がなされている。子どもたちが製作したものを室内に飾るなど大切に扱っている。園庭で遊ぶためのスペースは限定されているが、園外保育など積極的に戸外で遊ぶ機会を設けるように努めている。

保育や園運営のあり方などについて定期的な見直しを行っている。家庭での子どもの生活の状況の実態把握や保護者からの意見や要望に基づき、保育の改善に努めている。職員一人一人の研修計画を作成するなど、研修体制の整備に向けて、積極的に取り組んでいる。

4 事業者コメント

第三者評価を受けたことでまだまだ課題があることに気づかされました。今後も更によりよい保育を目指していきたいと思っています。

5 評価項目別 評価

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|---------------------------|--------------------------------|---|----------|
| I 福祉サービスの基本方針と組織 | | | |
| I-1 理念・基本方針 | | | |
| (1) | 理念が明文化されている。 | a 法人の理念、保育理念を明文化しており、保育所の使命・役割を反映している。 b 法人の理念、保育理念を明文化しているが、保育所の使命・役割の反映が十分ではない。 c 法人の理念、保育理念を明文化していない。 | a |
| (2) | 理念や基本方針が職員に周知されている。 | a 法人の理念、保育理念や基本方針を職員に配付するとともに、十分な理解を促すための取り組みを行っている。 b 法人の理念、保育理念や基本方針を職員に配付しているが、理解を促すための取り組みが十分ではない。 c 法人の理念、保育理念や基本方針を職員に配付していない。 | a |
| (3) | 理念や基本方針が利用者等に周知されている。 | a 法人の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布するとともに、十分な理解を促すための取り組みを行っている。 b 法人の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布しているが、理解を促すための取り組みが十分ではない。 c 法人の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布していない。 | a |
| I-2 施設長の責任とリーダーシップ | | | |
| (4) | 施設長自らの役割と責任を職員に対して表明している。 | a 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう積極的に取り組んでいる。 b 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう取り組んでいるが、十分ではない。 c 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにしていない。 | a |
| (5) | 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。 | a 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するために積極的な取り組みを行っている。 b 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っているが、十分ではない。 c 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みは行っていない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|---------------------|--|---|----------|
| Ⅱ 組織の運営管理 | | | |
| Ⅱ-1 人材の確保・養成 | | | |
| (6) | 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。 | <p>a 職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。</p> <p>b 職員の就業状況や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、改善する仕組みの構築が十分ではない。</p> <p>c 職員の就業状況や意向を把握する仕組みがない。</p> | a |
| (7) | 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。 | <p>a 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。</p> <p>b 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されているが、十分ではない。</p> <p>c 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されていない。</p> | a |
| (8) | 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。 | <p>a 職員一人一人について、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定され、計画に基づいた具体的な取り組みが行われている。</p> <p>b 職員一人一人について、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されているが、計画に基づいた具体的な取り組みが十分に行われていない。</p> <p>c 職員一人一人について、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されていない。</p> | a |
| (9) | 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。 | <p>a 研修成果の評価が定期的に行われるとともに、次の研修計画に反映されている。</p> <p>b 研修成果の評価が定期的に行われているが、次の研修計画に反映されていない。</p> <p>c 研修成果の評価が定期的に行われていない。</p> | a |
| (10) | 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。 | <p>a 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、実習担当者も決められている。</p> <p>b 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、実習担当者が決められていない。</p> <p>c 実習生を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。</p> | a |
| (11) | 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。 | <p>a 実習生受け入れの際には、実習の効果をあげる計画を用意する等、育成に取り組んでいる。</p> <p>c 実習生受け入れの際、実習の効果をあげる計画を用意する等の取り組みを行っていない。</p> | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|-----------------|--|--|----------|
| Ⅱ-2 地域や関係機関との連携 | | | |
| (12) | 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 | a 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っている。 c 民生・児童委員や自治会等の地域団体と連携した取り組みを行っていない。 | a |
| (13) | 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 | a 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。 c 近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしていない。 | a |
| (14) | 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 | a 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c 中高生などの保育体験を受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 | a |
| (15) | 育児相談など地域の子育て家庭を対象とする子育て支援のための取り組みを行っている。 | a 積極的に取り組みを行っている。 b 取り組みを行っている。 c 取り組みを行っていない。 | a |
| (16) | ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解され、受け入れの担当者も決められている。 b ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受け入れの担当者が決められていない。 c ボランティアを受け入れるに当たり、受け入れの意義や方針が全職員に理解されていない。 | a |
| (17) | 保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関などの情報を収集し、それを職員が共有している。 | a 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有している。 b 地域の関係機関についての情報を収集し、それを職員が共有していない。 c 地域の関係機関についての情報を収集していない。 | a |
| (18) | 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 | a 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。 c 子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっていない。 | a |
| (19) | 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 | a 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができる体制になっている。 c 育児相談などに際して、児童相談所などの専門機関に相談や連携ができない体制になっていない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|-----------------------|--|---|------|
| (20) | 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 | a 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がある。 b 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けているが、職員間の話し合い、研修などの連携の機会がない。 c 小学校との間で、小学生と園児とが行事等で交流する機会がない。 | a |
| Ⅲ 適切なサービスの実施 | | | |
| Ⅲ-1 利用者本位のサービス | | | |
| (21) | 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。 | a 子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備し、職員に周知するための取り組みを行っている。 b 子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備しているが、職員に周知する取り組みが十分ではない。 c 子どものプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備していない。 | a |
| (22) | 利用者満足向上を意図した仕組みを整備している。 | a 保護者の意向に配慮する姿勢が明示され、意向を把握する具体的な仕組みを整備している。 b 保護者の意向に配慮する姿勢が明示されているが、意向を把握する具体的な仕組みが十分でない。 c 保護者の意向に配慮する姿勢が明示されていない。 | a |
| (23) | 利用者満足向上に向けた取り組みを行っている。 | a 把握した保護者の意向の結果を活用するための仕組みが整備され、実際にその向上に向けた取り組みを行っている。 b 把握した保護者の意向の結果を活用するための仕組みが整備されているが、その向上に向けた取り組みが十分ではない。 c 把握した保護者の意向の結果を活用するための仕組みが整備されていない。 | a |
| (24) | 苦情解決の仕組みが十分に周知され、機能している。 | a 苦情解決の仕組みを保護者等に周知する取り組みが行われ、機能している。 b 苦情解決の仕組みを保護者等に周知する取り組みが行われているが、機能していない。 c 苦情解決の仕組みを保護者等に周知する取り組みが行われていない。 | a |
| (25) | 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。 | a 保護者からの意見等に対する対応マニュアルを整備し、迅速に対応している。 b 保護者からの意見等に対する対応マニュアルを整備しているが、迅速に対応していない。 c 保護者からの意見等に対する対応マニュアルを整備していない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|---------------|-----------------------------------|--|------|
| Ⅲ-2 サービスの質の確保 | | | |
| (26) | 保育の質の向上や改善のための取り組みを、職員参加により行っている。 | <p>a 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設け、保育の質の向上や改善のための取り組みを行っている。</p> <p>b 定例会議を含め、年間を通じて職員から提案を募集するか、又は定期的に（年に複数回）意見を聞くための場を設けているが、それを踏まえて保育の質の向上や改善のための取り組みを行っていない。</p> <p>c 定例会議を含め、保育の質の向上や改善に関し、職員からの意見を聞いていない。</p> | a |
| (27) | 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。 | <p>a 保育の内容について、職員参加により、定期的に自己評価を行っている。</p> <p>b 保育の内容について、定期的に自己評価を行っているが、職員参加が図られていない。</p> <p>c 保育の内容について、定期的に自己評価を行っていない。</p> | a |
| (28) | 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。 | <p>a 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。</p> <p>b 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録はあるが、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されていない。</p> <p>c 一人一人の子どもの記録がない。</p> | a |
| (29) | 利用者に関する記録の管理体制が確立している。 | <p>a 子どもに関する記録管理について規程が定められ、適切に管理されている。</p> <p>b 子どもに関する記録管理について規程が定められ管理されているが、十分ではない。</p> <p>c 子どもに関する記録管理について規程が定められていない。</p> | a |
| (30) | 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。 | <p>a 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。</p> <p>b 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。</p> <p>c 一人一人の子どもの発達状況、保育目標、保育の実際について話し合うためのケース会議を開催していない。</p> | a |
| (31) | 情報提供に当たって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。 | <p>a 情報提供をよく行っている。</p> <p>b 情報提供をどちらかといえば行っている。</p> <p>c 情報提供をほとんど行っていない。</p> | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|-----------------|--|--|------|
| (32) | 入所にあたり、利用者等にわかりやすく説明している。 | a 入所にあたり、保育所が提供するサービスについて、保護者等にわかりやすく説明を行っている。 c 入所にあたり、保育所が提供するサービスについて、保護者等に説明を行っていない。 | a |
| Ⅲ-3 サービス実施計画の策定 | | | |
| (33) | 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 | a 一人一人の子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている。 b 子ども発達状況に配慮しているが、一人一人に配慮した指導計画となっていない。 c 子ども発達状況に配慮した指導計画となっていない。 | a |
| Ⅳ 子どもの発達援助 | | | |
| Ⅳ-1 子どもの発達援助の基本 | | | |
| (34) | 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 | a 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。 b 保育計画は、保育の基本方針に基づき作成されているが、地域の実態や保護者の意向等は考慮されていない。 c 保育計画が、保育の基本方針に基づいていない。 | a |
| (35) | 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。 | a 定期的に指導計画の評価を行い、その結果が次の指導計画に生かされている。 b 定期的に指導計画の評価を行っているが、その結果が指導計画に生かされていない。 c 定期的に指導計画の評価を行っていない。 | a |
| Ⅳ-2 健康管理・食事 | | | |
| (36) | 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人一人の発達・健康状態に応じて実施している。 | a 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 b 健康管理は、マニュアルなどはないが子ども一人一人の健康状態に応じて実施している。 c 健康管理は、子ども一人一人の健康状態に応じて実施していない。 | a |
| (37) | 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。 | a 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 c 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達していない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|------|---|--|----------|
| (38) | 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。 | a 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させている。 b 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達しているが、保育に反映させていない。 c 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達していない。 | a |
| (39) | 感染症発症時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。 | a 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。 b 感染症発生時に対応できるマニュアルはないが、発生状況を保護者、全職員に通知している。 c 感染症発生時に対応できるマニュアルもなく、保護者、全職員に通知していない。 | a |
| (40) | 食事を楽しむことができる工夫をしている。 | a 食事を楽しむことができる工夫をしている。 b どちらかといえば工夫をしている。 c 工夫をしていない。 | a |
| (41) | 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に生かしている。 | a 十分に対応している。 b どちらかといえば対応している。 c 対応していない。 | a |
| (42) | 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。 | a よく連携している。 c あまり連携していない。 | a |
| (43) | アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。 | a アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。 c アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得ていない、あるいは得ていても適切な対応を行っていない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|-----------|---|---|----------|
| IV-3 保育環境 | | | |
| (44) | 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | a よく整備されている。 b どちらかといえば整備されている。 c 整備されていない。 | a |
| (45) | 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。 | a よい取り組みが行われている。 b どちらかといえば取り組みが行われている。 c 取り組みが行われていない。 | a |
| IV-4 保育内容 | | | |
| (46) | 子ども一人一人への理解を深め、受容しようと努めている。 | a 子どもをよく受容しようと努めている。 b どちらかといえば子どもを受容しようと努めている。 c 子どもを受容しようと努めていない。 | a |
| (47) | 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人一人の子どもの状況に応じて対応している。 | a 一人一人の子どもの状況に応じてよく対応している。 b どちらかといえば対応している。 c 対応していない。 | a |
| (48) | 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。 | a よく整備されている。 b どちらかといえば整備されている。 c 整備されていない。 | a |
| (49) | 身近な自然や社会とかわれるような取り組みがなされている。 | a よく取り組みがなされている。 b どちらかといえば取り組みがなされている。 c 取り組みがなされていない。 | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|------|--|---|----------|
| (50) | さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (51) | 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (52) | 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (53) | 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (54) | 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (55) | 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | a |
| (56) | 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。 | a よく配慮されている。 b どちらかといえば配慮されている。 c 配慮されていない。 | ※ |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|-------------------|---|---|----------|
| V 子育て支援 | | | |
| V-1 入所児童の保護者の育児支援 | | | |
| (57) | 一人一人の保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。 | <p>a 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行っている。</p> <p>b 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行っているが、個別面談などは行っていない。</p> <p>c 一人一人の保護者と、子どもについて情報交換を行っていない。</p> | b |
| (58) | 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。 | <p>a 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。</p> <p>c 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されていない。</p> | a |
| (59) | 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。 | <p>a 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。</p> <p>b 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。</p> <p>c 懇談会などの話し合いの場を設けていない。</p> | a |
| (60) | 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届く体制になっている。 | <p>a 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。</p> <p>b 虐待などの早期発見に努めているが、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっていない。</p> <p>c 虐待などの早期発見に努めていない。</p> | a |
| (61) | 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。 | <p>a 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。</p> <p>c 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所など関係機関に照会、通告を行う体制が整っていない。</p> | a |

| No. | 項目内容 | 総合判断基準 | 評価結果 |
|--------------|--|---|------|
| V-2 地域の子育て支援 | | | |
| (62) | 一時保育は、一人一人の子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。 | a 一時保育の内容や方法によく配慮している。 b 一時保育の内容や方法にどちらかといえば配慮している。 c 一時保育の内容や方法に配慮していない。 | ※ |
| VI 安全・事故防止 | | | |
| VI-1 安全・事故防止 | | | |
| (63) | 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。 | a 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルがあり、常に清潔に保つなど適切に実施されている。 b 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルはあるが、適切に実施されていない。 c 調理場、水周りなどの衛生管理のためのマニュアルがない。 | a |
| (64) | 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。 | a 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。 b 食中毒等の発生時に対応できるマニュアルはあるが、全職員には周知されていない。 c 食中毒に関するマニュアルがない。 | a |
| (65) | 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 | a 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 b 事故防止のためのチェックリスト等はないが、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。 c 事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていない。 | a |
| (66) | 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 | a 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b 事故や災害に適切に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 c 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがない。 | a |
| (67) | 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 | a 不審者の侵入時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。 b 不審者の侵入時に対応できるマニュアルはあるが、全職員に周知されていない。 c 不審者の侵入時に対応できるマニュアルがない。 | a |